

# ECAD®用データの使い方

## ECAD用データについて

ECADソリューションズ社製品、ECAD dioおよびECAD DCXを使用した盤図面設計に使用できるCADデータです。NTECでは、ECAD用のCAD図面データを「パターン」形式で提供しています。

## 用途

パターン形式データは以下の用途でご利用いただけます。

### ① 図面作成用として

ECAD dio/DCXを利用した設計を行う際に、キャビネットの図面データとしてご利用いただけます。

### ② ECADキャビスタ連携を利用する

ダウンロードしたECADパターンデータを利用して、穴加工データを作成することが必要になります。ECADキャビスタ連携のマニュアルを参照して、キャビスタ用穴加工データの作成を行ってください。

## ECAD用データの使い方

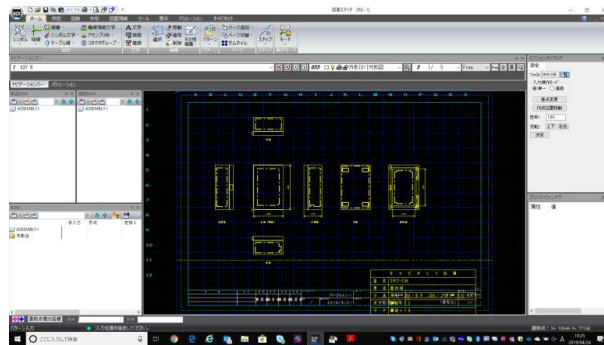
- ① ECAD dio/DCXの「図面エディタ」を利用し、お客様の作図したい図面を開きます。
- ② ページ種別を「外形」にして、「パターン入力」コマンドを選択します。



- ③ ダウンロードしたzipファイルに含まれる拡張子APT(dioの場合)、またはDCXP(DCXの場合)のファイルを選択します。



- ④ 尺度や図形の貼付け位置を適切に選択して、貼付けを行います。



これで、ダウンロードしたデータをECADで利用することができます。

※詳細な利用方法についてはECADソリューションズ社提供のガイドをご参照ください。  
<https://www.ecad-sol.com/ecad-cabista-guide>

(ECADサポートサイトへのログインが必要となります)